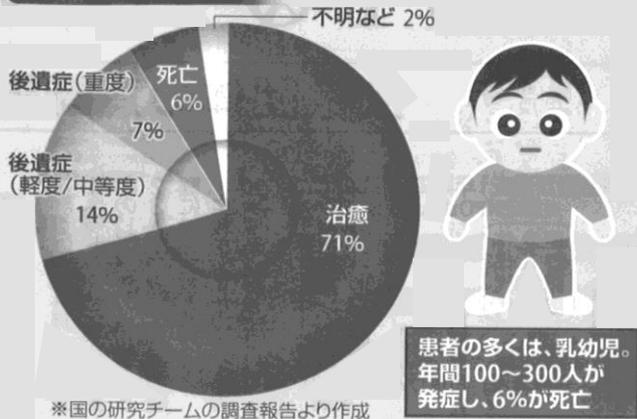


今回のおはなし

- 「インフルエンザ脳症」
- 「マスクについて」

インフルエンザ脳症

発症した人の経過



こんな時に脳症を疑う!!

けいれん

- ◆ 平らな場所で横向きに寝かせる
 - ◆ 衣服をゆるめる
- けいれんが5分以上続く
 - 意識が戻らない

意識障害



異常行動/言動

- ◆ 両親のことがわからない
 - ◆ 自分の手を食べ物と思い込み、かむ
 - ◆ 幻覚を訴える
 - ◆ 急に怒ったり泣いたりする
 - ◆ 大声で歌い出す
- 1時間以上続く



治療法



- 入院治療が原則
- 抗ウイルス薬で発熱や症状の改善を目指す
- ステロイドやガンマグロブリンを投与して免疫の暴走を抑える
- 全身を冷やして平温(36度)を維持する

予防するには?

2020、21年は新型コロナウイルスの水際対策で国内のインフルエンザ感染者数が大幅に少なかった

この冬は大流行の恐れ

ワクチン接種で脳症のリスクを減らせる(生後6か月以上が推奨)

国内のインフルエンザの推計受診者数



デザイン 中原正法

季節性インフルエンザが3年ぶりに本格的な流行になっています。乳幼児の場合、生死にかかわることもある「インフルエンザ脳症」になる恐れもあり、早めに受診して下さい。

インフルエンザ脳症は、体に入ってきたウイルスを攻撃する免疫が過剰に働くことで、脳に激しい炎症などが起き、腫れを生じる病気です。

患者の多くは乳幼児で、発熱後、数時間から1日程度して発症することが一般的ですが、数日以上たってから発症することもあります。けいれんや意識障害、異常な行動や言動が主な症状です。けいれんを起こした場合は、嘔吐をすることもあるので、喉に食べ物が詰まらないように、顔を横向きにして、平らなところで寝かせます。けいれんが5分以上続く場合や、けいれん後も意識が戻らない場合は、脳症の可能性があります。意識障害の程度が強い場合は、脳症が強く疑われます。呼びかけに反応がない場合はもちろんのこと、大きな声で名前を呼んだり身体をさすったりしてようやく目を開ける程度でも、救急受診してください。異常な行動や言語が1時間以上続く時も、すぐに受診して下さい。自分の手を食べ物だと思い込んでかんだり、急に怒り出したりするなど、ふだんとは明らかに異なる言動がないかよく観察しましょう。

マスクについて

1. 食品や医薬品のように定められている使用期限はありませんが、目安として購入から**未開封で3年程度**です。これを過ぎても使えなくなるものではありません。保管状況によりますので目安とお考えください。
保管する際にはホコリや湿気が少なく、直射日光が当たらない場所に保管してください。
2. 使い捨て商品のため、機能性の維持・衛生面から**1日1枚の使用**をおすすめしています。
3. マスクの表と裏を逆にして使用すると、マスクのフィルタ性能が発揮されないおそれがあるためご注意ください。

※ユニ・チャーム 超快適[®]マスク 超立体[®]マスク 公式サイト参照



あけましておめでとうございます。

2024年も皆様にとって素晴らしい年になりますように・・・
今年もご愛読下さいますようお願い申し上げます。

(一社) 浦安市薬剤師会

〒279-0004 浦安市猫実1-2-5 健康センター内

Tel 047-355-6812 (月～金: 10～15時)

Fax 047-355-6810

メールアドレス yaku_ura_t@urayaku.jp

ホームページ <https://www.urayaku.jp/>